



参加者人数制限や感染症対策を行いながら、1年半ぶりに自主事業を再開しました。親子で参加できる「おはなし会&クラフト作り」へようこそ！

というわけで、7月3日（土）、あいにくの雨にもかかわらず、6人の子どもたちと4人の大人が参加してくれました。並北ではおなじみ、Nao&Rinaのお二人による、どうぶつの紙芝居や不思議な絵本「くらげのりよかん」などにみんなが引き込まれました。





笹の間をふわふわ泳ぐ クラゲのクラフトづくり

講師：柴山裕美先生

「おはなし会」の後は、当コミハで活動されている「てづくりくらぶ」の柴山先生と一緒に、プラカップと毛糸などを使って、クラゲを作りました。こどもたちは、「くらげのりよかん」のお話を思い出しながら、思い思いのクラゲを完成させ、みな満足顔でした。

